

## ●テールゲートリフターのオイル交換について●

テールゲート パワーパックの作動油は1年毎に交換してください。

### ●指定オイル一覧

タービン油2種 ISOVG22相当品を使用して下さい。

社名	銘柄	粘度指数	流動点℃	引火点℃
昭和シェル	テラスオイル22	145	-37.5	210
エッソ	ユニパワー-XL22	143	-35.0	202
日石三菱	スーパーハイランド22	105	-35.0	216
出光	ダフニスーパードロ22A	101	-37.5	190
モービル	モービルDTE22	110	-32.5	208
ジャパンエナジ	ハイドラックスES22	149	-42.5	188
コスモ	コスモハイドロAW22	135	-40.0	196

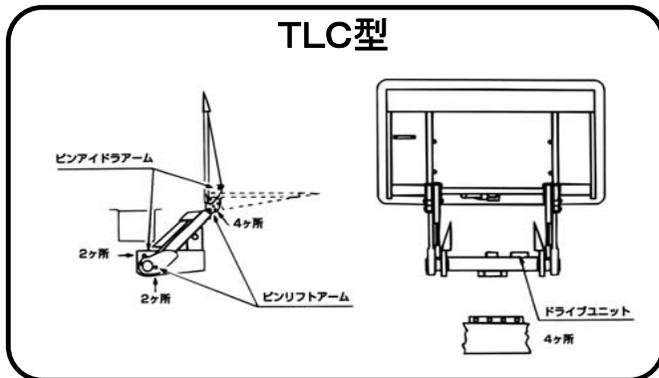
※オイル交換作業手順※

1. 水平な所に車両を止めて下さい。
2. フロアプレートを下げて地面に着地させて下さい。
3. パワーバック下面のドレンプラグをゆるめオイルを抜きます。
4. パワーバック右側面からサクションフィルタを外し、メッシュの目まりの点検、清掃を行ってからフィルタを取付けます。
5. ドレンプラグを締めて、パワーバック内の注油口から給油します。(5.0ℓ)
6. 給油後フロアプレートの昇降操作を2~3回繰り返し行って、フロアを下げた状態で油量が適正であることを確認します。

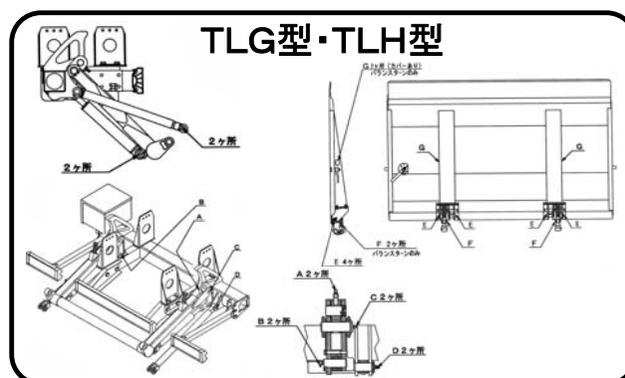
## ●テールゲートリフターのグリスアップについて●

グリスアップは3ヵ月毎に必ず行って下さい。

TLC型



TLG型・TLH型



### ●指定油脂表

グリースは下記の指定油脂表のものを使用してください。

油脂名	規格名称	銘柄参考例
シャシグリース	JISK2220-1993	昭和シェル シャシグリース1
	自動車用シャシグリース	日本石油 シャシグリース1

▲ 注意 定期的な給油脂を励行して下さい。

- ・オイル交換・グリスアップを怠ると各ピン類が錆び付き、焼付き、異音、作動不均一等、リフターの寿命を短めます。
- ・寒冷地では、確実にグリスアップして下さい。
- ・新しいグリースがはみ出すまで十分に給脂して下さい。

給油をしないと確実にリフターの寿命を縮めます

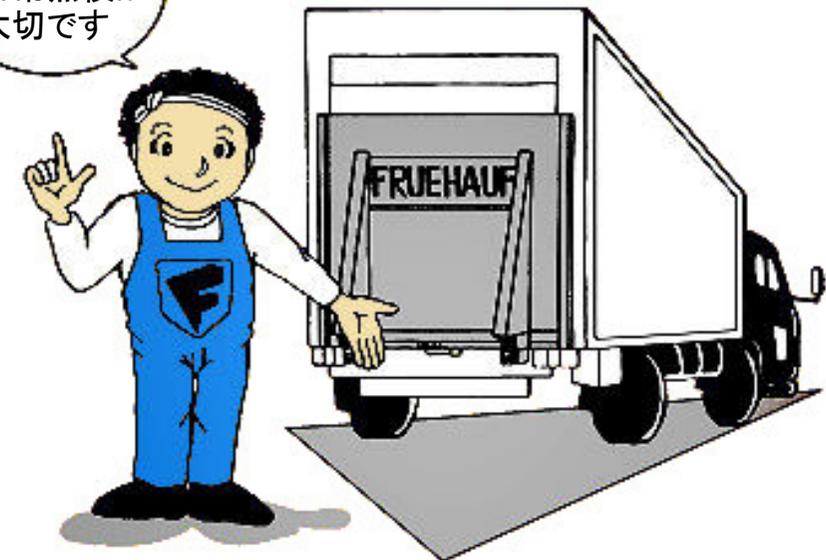


## フルゲートリフターの日常点検

TLC型・TLG型・TLH型編

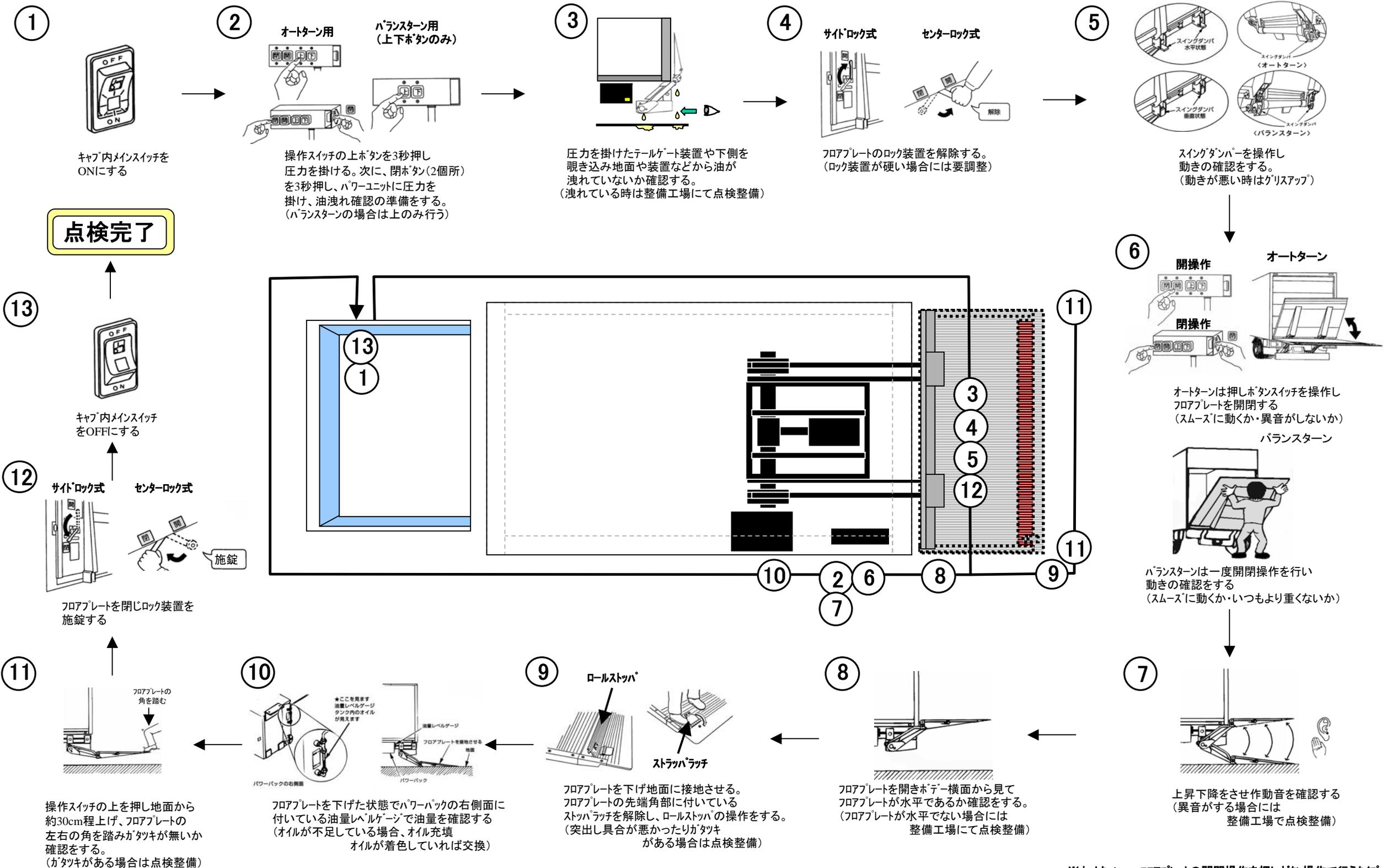
車両性能維持し安全運行するには、点検整備が基本です。  
点検整備は、日常点検と定期点検整備があります。  
ここでは日常点検について紹介します。

日頃の  
日常点検が  
大切です



日本フルハーブ株式会社

# テールゲートリフター日常点検



①

キャブ内メインスイッチをONにする

②

オートターン用      バランスターン用 (上下ボタンのみ)

操作スイッチの上ボタンを3秒押し圧力を掛ける。次に、閉ボタン(2箇所)を3秒押し、パワーユニットに圧力を掛け、油洩れ確認の準備をする。(バランスタンの場合は上のみ行う)

③

圧力を掛けたテールゲート装置や下側を覗き込み地面や装置などから油が洩れていないか確認する。(洩れている時は整備工場にて点検整備)

④

サイドロック式      センターロック式

フロアプレートのロック装置を解除する。(ロック装置が硬い場合には要調整)

⑤

TLC型      TLG・H型

スイングダンパーを操作し動きの確認をする。(動きが悪い時はグリスアップ)

点検完了

⑬

キャブ内メインスイッチをOFFにする

⑫

サイドロック式      センターロック式

フロアプレートを閉じロック装置を施錠する

⑪

フロアプレートの角を踏み

操作スイッチの上を押して地面から約30cm程上げ、フロアプレートの左右の角を踏みがタツキが無いか確認をする。(カタツキがある場合は点検整備)

⑩

★ここを見ます  
油量レベルゲージ  
タンク内のオイルが見えます

フロアプレートを下げた状態でパワーバックの右側面に付いている油量レベルゲージで油量を確認する(オイルが不足している場合、オイル充填  
オイルが着色していれば交換)

⑨

ロールストップ      ストラップラッチ

フロアプレートを下げ地面に接地させる。フロアプレートの先端角部に付いているストップラッチを解除し、ロールストップの操作をする。(突出し具合が悪かったりガタツキがある場合は点検整備)

⑧

フロアプレートを開きホデー横面から見てフロアプレートが水平であるか確認をする。(フロアプレートが水平でない場合には整備工場にて点検整備)

⑦

上昇下降をさせ作動音を確認する(異音がある場合には整備工場にて点検整備)

⑥

開操作      オートターン

閉操作

オートターンは押しボタンスイッチを操作しフロアプレートを開閉する(スムーズに動くか・異音がないか)

バランスターン

バランスターンは一度開閉操作を行い動きの確認をする(スムーズに動くか・いつもより重くないか)

※オートターン フロアプレートの開閉操作を押しボタン操作で行うタイプ  
※バランスターン フロアプレートの開閉を手の力で行うタイプ